



## I コマンド

この章では、I で始まる Cisco Nexus Virtual Services Appliance コマンドについて説明します。

### import

リモートストレージから Cisco Nexus 1010 に Virtual Service Blade (VSB) の以前に保存したバックアップコピーをインポートするには、**import** コマンドを使用します。

```
import [primary | secondary] filename
```

#### 構文の説明

|                  |  |
|------------------|--|
| <b>primary</b>   | (任意) プライマリ ロールを割り当てられた Cisco Nexus 1010。 |
| <b>secondary</b> | (任意) セカンダリ ロールを割り当てられた Cisco Nexus 1010。 |
| <i>filename</i>  | インポート ファイル名。                             |

#### デフォルト

なし

#### コマンドモード

仮想サービス ブレード コンフィギュレーション (config-vsbs-config)

#### サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

#### コマンド履歴

| リリース         | 変更内容            |
|--------------|-----------------|
| 4.2(1)SP1(3) | このコマンドが追加されました。 |

#### 使用上のガイドライン

Cisco Nexus 1010 の冗長ペアにインポートする場合、プライマリとセカンダリのどちらにインポートするかを指定する必要があります。

**bootflash: export-import** ディレクトリが空であることを確認していること。このディレクトリにファイルがある場合、VSB のコンフィギュレーション ファイルをインポートする前に削除する必要があります。

インポートする前に、エクスポートされたイメージ ファイルをリモート ストレージから Cisco Nexus 1010 の **bootflash: リポジトリ** の **export-import** フォルダへコピーしておきます。

**例**

次の例に、イメージファイル `Vdisk1.img.tar.00` をプライマリ VSB `vsm-1` にインポートし、VSB の電源をオフにする方法を示します。

```
n1010# configure terminal
n1010(config) virtual-service-blade vsm-1
n1010-1(config-vs-b-config)# import primary Vdisk1.img.tar.00
Note: import started..
Note: please be patient..
Note: Import cli returns check VSB status for completion
n1010-1(config-vs-b-config)#
```

**関連コマンド**

| コマンド   | 説明   |
|--|--|
| <b>export</b>                                  | Cisco Nexus 1010 から VSB コンフィギュレーション ファイルをエクスポートします。  |
| <b>show network</b>                            | ネットワークに関する情報を表示します。  |
| <b>show virtual-service-blade</b>              | 仮想サービスに関する情報を表示します。  |
| <b>show virtual-service-blade-type summary</b> | すべての仮想サービスの設定 (Virtual Supervisor Module (VSM) または Network Analysis and Monitoring (NAM)) の要約をタイプごとに表示します。 |

# install nexus1010

Cisco Nexus 1010 の管理ソフトウェアをインストールするには、**install nexus1010** コマンドを使用します。

**install nexus1010 {bootflash: path}**

|       |                   |                               |
|-------|-------------------|-------------------------------|
| 構文の説明 | <b>bootflash:</b> | bootflash ディレクトリからのパスを指定します。  |
|       | <b>path</b>       | イメージファイル (.iso) への完全パスを指定します。 |

デフォルト なし

コマンドモード EXEC

サポートされるユーザーロール ネットワーク管理者

| コマンド履歴 | リリース         | 変更内容            |
|--------|--------------|-----------------|
|        | 4.0(4)SP1(1) | このコマンドが追加されました。 |

**使用上のガイドライン** **dir** コマンドを使用すると、使用できるインストール イメージ ファイルを表示できます。次に例を示します。

```
n1010# dir bootflash:
n
  77824      Mar 27 06:02:44 2010  accounting.log
  16384      Mar 26 22:31:33 2010  lost+found/
   5023      Jan 18 00:23:37 2009  mts.log
 48346519   Jan 15 21:33:25 2001  nexus-1010-mzg.4.0.4.SP1.0.171.bin
   4096      Jan 15 21:27:11 2001  repository/

Usage for bootflash://
 308473856 bytes used
3682906112 bytes free
3991379968 bytes total
n1010# cd repository
n1010# dir

  77824      Jan 24 05:02:49 2001  accounting.log
    370      Jan 24 05:03:02 2001  cppa_mgr.log
  16384      Jan 15 21:33:09 2001  lost+found/
1331914     Jan 15 21:33:21 2001  nexus-1010.4.0.4.SP1.0.197.iso
20971008    Jan 15 21:33:22 2001  nexus-1010-4.0.4.SP1.0.171.iso

Usage for bootflash://
 308473856 bytes used
3682906112 bytes free
3991379968 bytes total
Nexus1010#
```

**例**

次の例に、Cisco Nexus 1010 の管理ソフトウェアをインストールする方法を示します。

```
n1010# install nexus1010 bootflash:repository/nexus-1010.4.0.4.SP1.0.197.iso
cypa_mgr debug: Using URI: bootflash:/repository/nexus-1010.4.0.4.SP1.0.197.iso
Installing bootflash:/repository/nexus-1010.4.0.4.SP1.0.197.iso
.....
Installation complete.
Save configuration and restart for changes to take effect

n1010#
#
```

**関連コマンド**

| コマンド                                      | 説明  |
|---|---|
| <b>copy running-config startup-config</b> | 実行コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーションにコピーします。 |
| <b>dir</b>                                | ディレクトリまたはファイルの内容を表示します。                   |

# interface mgmt

管理インターフェイスを設定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始するには、**interface management** コマンドを使用します。

```
interface mgmt0
```

## 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)  
インターフェイス コンフィギュレーション (config-if)

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

| リリース         | 変更内容            |
|--------------|-----------------|
| 4.0(4)SP1(1) | このコマンドが追加されました。 |

## 使用上のガイドライン

管理インターフェイスを設定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始するには、**interface mgmt0** コマンドを使用します。

## 例

次に、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始して管理インターフェイスを設定する例を示します。

```
n1010(config)# interface mgmt0
n1010(config-if)#
```

## 関連コマンド

| コマンド                        | 説明                         |
|-----------------------------|----------------------------|
| <b>interface loopback</b>   | ループバック インターフェイスを作成して設定します。 |
| <b>show interface brief</b> | インターフェイス設定の短縮バージョンを表示します。  |

# interface GigabitEthernet

ギガビットイーサネット インターフェイスを設定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始するには、**interface gigabitethernet** コマンドを使用します。

**interface GigabitEthernet** *id*

## 構文の説明

*id* ギガビットイーサネット インターフェイスの ID (intf-id)。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

インターフェイス コンフィギュレーション (config-if)

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

| リリース         | 変更内容            |
|--------------|-----------------|
| 4.2(1)SP1(4) | このコマンドが追加されました。 |

## 例

次の例に、GigabitEthernet4 でインターフェイス コンフィギュレーション モードを開始する方法を示します。

```
n1010# configure terminal
n1010(config)# interface GigabitEthernet4
n1010(config-if)#
```

## 関連コマンド

| コマンド                            | 説明  |
|---------------------------------|---|
| <b>show interface brief</b>     | インターフェイス設定の短縮バージョンを表示します。                 |
| <b>show interface ethernet</b>  | イーサネット インターフェイスの情報を表示します。                 |
| <b>show interface mgmt0</b>     | 管理インターフェイスのトラフィックに関する情報を表示します。            |
| <b>show interface vethernet</b> | 指定した仮想イーサネット インターフェイスのトラフィックに関する情報を表示します。 |

# interface PortChannel

ポートチャネル インターフェイスを設定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始するには、**interface PortChannel** コマンドを使用します。

**interface PortChannel** *id*

## 構文の説明

*id* ポート チャネル インターフェイスの ID (intf-id)。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

インターフェイス コンフィギュレーション (config-if)

## サポートされるユーザーロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

| リリース         | 変更内容            |
|--------------|-----------------|
| 4.2(1)SP1(4) | このコマンドが追加されました。 |

## 例

次の例に、ポート チャネルでインターフェイス コンフィギュレーション モードを開始する方法を示します。

```
n1010# configure terminal
n1010(config)# interface PortChannel1
n1010(config-if)#
```

## 関連コマンド

| コマンド                            | 説明  |
|---------------------------------|---|
| <b>show interface brief</b>     | インターフェイス設定の短縮バージョンを表示します。                 |
| <b>show interface ethernet</b>  | イーサネット インターフェイスの情報を表示します。                 |
| <b>show interface mgmt0</b>     | 管理インターフェイスのトラフィックに関する情報を表示します。            |
| <b>show interface vethernet</b> | 指定した仮想イーサネット インターフェイスのトラフィックに関する情報を表示します。 |

# interface VsbEthernet

Virtual Service Blade (VSB) のイーサネット インターフェイスを設定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始するには、**interface VsbEthernet** コマンドを使用します。

**interface VsbEthernet** *name*

## 構文の説明

*name* Virtual Service Blade (VSB) の名前。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション (config)

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

| リリース         | 変更内容            |
|--------------|-----------------|
| 4.2(1)SP1(3) | このコマンドが追加されました。 |

## 例

次の例に、VsbEthernet 1/1/2 でインターフェイス コンフィギュレーション モードを開始する方法を示します。

```
n1010# configure terminal
n1010(config)# interface vsbEthernet 1/1/2
n1010(config-if)#
```

## 関連コマンド

| コマンド                            | 説明  |
|---------------------------------|---|
| <b>show interface brief</b>     | インターフェイス設定の短縮バージョンを表示します。                 |
| <b>show interface ethernet</b>  | イーサネット インターフェイスの情報を表示します。                 |
| <b>show interface mgmt0</b>     | 管理インターフェイスのトラフィックに関する情報を表示します。            |
| <b>show interface vethernet</b> | 指定した仮想イーサネット インターフェイスのトラフィックに関する情報を表示します。 |

# interface uplink

Virtual Service Blade (VSB) のイーサネット インターフェイスにアップリンクを割り当てるには、**interface uplink** コマンドを使用します。

**interface name uplink name**

|              |                                 |
|--------------|---------------------------------|
| <b>構文の説明</b> | <i>name</i> インターフェイスのアップリンクの名前。 |
|--------------|---------------------------------|

|              |    |
|--------------|----|
| <b>デフォルト</b> | なし |
|--------------|----|

|                |                                     |
|----------------|-------------------------------------|
| <b>コマンドモード</b> | VSB コンフィギュレーション (config-vsب-config) |
|----------------|-------------------------------------|

|                       |           |
|-----------------------|-----------|
| <b>サポートされるユーザーロール</b> | ネットワーク管理者 |
|-----------------------|-----------|

| <b>コマンド履歴</b> | リリース         | 変更内容            |
|---------------|--------------|-----------------|
|               | 4.2(1)SP1(4) | このコマンドが追加されました。 |

|          |  |
|----------|--|
| <b>例</b> | 次に、VSB へアップリンクを割り当てる例を示します。<br><br><pre>n1010# configure terminal n1010(config-vsب-config)#interface control vlan 347 n1010(config-vsب-config)#interface control uplink PortChannel2 n1010(config-vsب-config)#</pre> |
|----------|--|

| <b>関連コマンド</b> | コマンド                        | 説明                 |
|---------------|-----------------------------|--------------------|
|               | <b>show network summary</b> | ネットワークの要約情報を表示します。 |

# ip address

IP ルートを作成するには、**ip address** コマンドを使用します。IP アドレスを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
ip address {address mask | prefix} {next-hop | next-hop-prefix | interface-type interface-number}
[tag tag-value | preference]
```

```
no ip address {address mask | prefix} {next-hop | next-hop-prefix | interface-type interface-number}
[secondary | tag tag-value | preference]
```

## 構文の説明

|                         |  |
|-------------------------|--|
| <i>address</i>          | A.B.C.D の形式で IP アドレスを指定します。                        |
| <i>mask</i>             | A.B.C.D の形式で IP ネットワーク マスクを指定します。                  |
| <i>prefix</i>           | A.B.C.D/LEN の形式で IP プレフィックスとネットワーク マスクの長さを指定します。   |
| <i>next-hop</i>         | A.B.C.D の形式で IP ネクストホップ アドレスを指定します。                |
| <i>next-hop-prefix</i>  | A.B.C.D/LEN の形式で IP ネクストホップ プレフィックスを指定します。         |
| <i>interface-type</i>   | インターフェイス タイプ。                                      |
| <i>interface-number</i> | インターフェイスまたはサブインターフェイスの番号。                          |
| <b>secondary</b>        | (任意) インターフェイスに追加の IP アドレスを設定します。                   |
| <b>tag</b>              | (任意) タグを指定します。                                     |
| <i>tag-value</i>        | タグの値を指定します。有効な値の範囲は 0 ~ 4294967295 です。デフォルトは 0 です。 |
| <i>preference</i>       | (任意) ルート プリファレンスです。                                |

## デフォルト

なし

## コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション (config)

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

| リリース         | 変更内容            |
|--------------|-----------------|
| 4.0(4)SP1(1) | このコマンドが追加されました。 |

## 例

次は、IP アドレスを作成する例を示します。

```
n1010(config)# configure terminal
n1010(config)# ip address 209.165.200.225 255.255.255.224 x
n1010(config)#
```

## 関連コマンド

| コマンド                                 | 説明                           |
|--------------------------------------|------------------------------|
| <b>show ip interface</b><br>A.B.C.D. | ローカル IP アドレスのインターフェイスを表示します。 |



